下水道、くらしを支え、未来を拓く

下水道展'18北九州

災害時のトイレ・下水道フォーラム

災害時と平常時におけるマンホールトイレの活用

大きな地震が起きると水洗トイレが使えなくなることが考えられます。防災基本計画では、災害時のトイレの備えとして「携帯トイレ・簡易トイレ・マンホールトイレ・仮設トイレ」の4タイプが示されています。このうちマンホールトイレは、避難所等における屋外トイレとして有効活用することが期待されています。

本フォーラムでは、過去の震災におけるマンホールトイレの整備を推進することを目的として、過去の震災におけるマンホールトイレの実績を学ぶとともに平常時に使用することの可能性について意見交換します。

7月27日（金）12：00～16：00

入場無料！

プログラム

12：00　**災害用トイレ体験コーナー**

13：00　開会挨拶
岡久　宏史　　公益社団法人日本下水道協会 理事長

13：10　趣旨説明
災害用トイレ対策の基本的な考え方
加藤　篤　　NPO法人日本トイレ研究所 代表理事

13：30　報告
熊本地震におけるマンホールトイレ対応
藤本　仁 氏　　熊本市上下水道局　維持管理部 管路維持課 課長

13：50　事例発表１
北九州マラソンでのマンホールトイレの運用
菊地　康昭 氏　　北九州市上下水道局　下水道部 下水道計画課 主査

14：10　事例発表２
東日本大震災でのマンホールトイレ対応と地域のお祭りでの平常時使いの成果
小田島　毅 氏　　東松島市総務部 工事検査室 工事検査監兼危機対策専門員

14：40　休憩　※災害用トイレ体験コーナー もございます

15：10　**意見交換**
マンホールトイレの整備方法や普及啓発コンテンツ等を紹介し
平常時使いのあり方について意見交換します 。

【進　　行】特定非営利活動法人日本トイレ研究所
【パネリスト】見正　大和　氏　国土交通省 水管理・国土保全局 下水道企画課 企画調整係長
藤本　　仁　氏　熊本市
菊地　康昭　氏　北九州市
小田島　毅　氏　東松島市

16：00　閉会

※プログラムは変更となる場合がございますので、ご了承ください

フォーラムの様子

災害用トイレ体験コーナーの様子

■日　　時　2018年7月27日（金）12：00～16：00
■会　　場　西日本総合展示場 北九州国際会議場 イベントホール　【裏面参照】
■定　　員　100名
■主　　催　公益社団法人日本下水道協会　http://www.gesuidouten.jp
■企画・運営　NPO法人日本トイレ研究所　http://www.toilet.or.jp